

視聴覚教育

NO 201

発行日
6. 3. 10発行
岡崎市AVL

編集

広報委員会

岡崎の視聴覚教育

この一年

「個性を大切にし、人間性豊かな子どもを育てるための視聴覚教育のあり方を追究しよう」の研究主題のもとに、広報・研修・機材・自作の四委員会で見聴覚教育活動がスタートした。市内の全中学校にパソコン教室が整い、パソコンを活用した授業が本格的に進められるなか、パソコンによる多メディアの複合（マルチメディア）の研究が始まることとなった。本年度末までに、井田・藤川の二つの小学校にパソコン教室が設置され、小学校での授業におけるパソコン活用も始まることになる。

岡崎の視聴覚教育活動の一年を振り返ってみると、本年度も、県をはじめ、全国においても高い評価を得ることができた。

全国では、まず、全国自作視聴覚教材コンクールにおいて、ビデオ作品「和算」（社会教育）が文部大臣賞に、ビデオ作品「生まれ変わる石」（中三理科）が入選となったことがあげられる。そして、美川中学校が、第四回松

下視聴覚教育研究賞論文で理事長賞を受け、第一回全国小学生ビデオコンテストでは、上地小学校・秦梨小学校が優秀賞を受賞した。

なお、十月二十一日に文部省生涯学習局情報課によるライブラリー視察、十一月十一日から十三日にかけては、インドネシア放送局による細川小学校の取材およびライブラリーへの訪問があった。これらは、長年にわたる岡崎の視聴覚教育活動に対する全国的な評価として、特筆すべき事柄である。

県関係では、まず、NHK杯全国中学校放送コンテンツ愛知県大会で、常磐中学校のラジオ・テレビ番組の二つの部門における最優秀賞の受賞をはじめ、七つの入賞があげられる。続いて、NHK杯小学校放送コンテンツ愛知県大会の入賞がある。そして、県自作OHP・TPコンクールでは特選十点を含む四十八点が入賞し、県自作視聴覚教材コンクールでは、最優秀一点、優秀四点、優良二点で、応募の七点すべてが入賞した。

本年度はライブラリー発足四十周年の前年度に当たり、記念事業の準備委員会が設立され、活動を開始した。また、月報「視聴覚教育」が二月号で二百号を迎え、記念となる年度となった。



全国自作視聴覚教材コンクール表彰式

県自作視聴覚教材コンクール結果

平成五年度（第三十八回）愛知県自作視聴覚教材コンクール入賞作品発表会が、平成六年二月十五日（火）に愛知県教育センターで開催された。本年度の応募総数は百二十一点であり、岡崎からは、応募した次の自作ビデオ作品七点すべてが入賞した。

☆最優秀賞・「玉子 その安さの秘密」養鶏農家をたずねて〜」

（小五社会）

視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

☆優秀賞・「ハウスのナスづくり」

（小二社会）

視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

・「三河湾のクルマエビ漁」

（小五社会）

視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

・「ゲンジボタルの里」

（中三理科）

視聴覚ライブラリー・現職教育理科部

・「古代のロマンを求めて」

（社会教育）

視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

☆優良賞・「石工業の新しい動き」

（小五社会）

視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

・「At the Denner Table」

（中三英語）

現職教育英語部視聴覚研究部会

- 審査委員長から、次のような講評・助言をいただいた。
- 映像や音声、作品の構成いずれもよく検討されている。
- 自作でなくては作り出せない味わいが、よく出ている。
- アイデアに富んだおもしろさが、もつとあってもよい。

ライブラリーだより

☆新規購入機器の紹介

・パソコン、スキャナー

本体 マツキントツシュ クアドラ840AV

(24MB・HD1GB・VRAM2MB)

スキャナー キヤノン IX4015

(A4サイズ、400dpi)

ビデオ映像特殊効果、グラフィックス、TP制作、スライド制作など高性能で多機能な機器です。

高度な視聴覚教材の制作に威力を発揮します。今後、ライブラリーでは社会教育・学校教育でどのようなかたちでこの機器の利用が可能か、研究を進めていく予定です。

☆お知らせ

・ビデオ教材一覧表について

先日送付しました「ライブラリー収蔵ビデオ一覧」について、予約制で貸出をしますので、16ミリ映画と同様、電話で直接ライブラリーへご連絡ください。

※ 編集後記 ※

今年度も、多くの成果をおさめた視聴覚部の活動を紹介してきました。来年度は、紙面のA判化に伴い、情報量も増えます。岡崎の視聴覚教育をさらに発展させるために、内容を一層充実させていきたいと思っております。

